2024 ミュージック エデュケーション メッセ in KANTO

明日の授業を考えよう ～音楽科における ICT 活用について～

皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

下記の通り、2024 ミュージック エデュケーション メッセ in KANTO を開催いたします。このセミナーは、音楽教育に携わる先生方や関係者が一堂に会し、模擬授業や実技演習を通して、これからの音楽教育を共に語り、悩みの解決策や新たな指導法を見いだそうとするものです。

コロナ禍を経て、今年度は従前のように、音楽会や合唱コンクールが復活して、歌声が聴かれるようになりました。

また、国の GIGA スクール構想の成果として、学校教育全般で ICT を活用した教育が急速に進んでいます。中でも、児童生徒に 1 人 1 台端末が配付されたことで、音楽教育においても新しい学びやアプリやソフトを使う実践が数多く見られるようになって参りました。また、今年度 7 月に国でも指針を示した生成 AI にかかわる取り組みについても音楽科でも検討しておく必要があります。

そこで、今回のメッセでは、ICT の活用が日々進む中において、参加者の皆様に PC 端末をご持参いただきます。

実際に歌唱や創作の体験を共有することで、より効果的な活用を考えるような時間を創出できればと思っております。

このセミナーには、2012 年より毎回全国各地から、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・大学と多くの校種の先生方を中心に参加されて、とても有意義なものとなっております。今回もどうぞお気軽にご参加いただきますよう、関係者一同、心からお待ちしております。

ミュージック エデュケーション メッセ in KANTO 実行委員一同

記

1 主 催　ミュージック エデュケーション メッセ in KANTO 実行委員会

2 日 時　2024 年 2 月 24 日（土） 10 時 45 分開会 17 時 00 分 終了予定

3 場 所　茨城県牛久市エスカード生涯学習センター・エスカード スタジオ・講座室
〒300-1221 牛久市牛久町 280（牛久駅西口駅前エスカード牛久 4 階）

4 対 象　音楽教育関係者、音楽科教育に興味をお持ちの方 定員 60 名（先着順）

5 携行品　PC 端末（Windows 版 PC 推奨）・イヤフォン

6 講 師　津田 正之 さん 国立音楽大学教授
元文部科学省初等中等教育局教育課程教科調査官 他

7 後 援　茨城県教育研究会音楽教育研究部（申請中）
牛久市教育研究会音楽教育研究部（申請中）
つくば市教育研究会音楽教育研究部（申請中）

8 参 加 費　一般の方 2,000 円　大学生・大学院生の方 1,000 円
※参加費は、当日現金にて支払いをお願いします。
※実践発表・講座の途中参加、早退に関しては返金いたしかねます。

9　協　力　　音楽学習学会（申請中）

10　日 程

10:15	10:45～	10:55～11:45	13:00～13:30	13:40～14:50	15:05～16:45	16:50～
受 付	開会行事	講 話	企業紹介 昼食休憩	特別 演奏	実践研究	教材開発	閉会行事

※会の途中、閉講式後に、各企業様からの製品紹介、相談の時間を設定する予定です。

11 講座・体験

講 話　「音楽科の授業で大切なこと」

津田 正之　さん　国立音楽大学 教授
元文部科学省初等中等教育局教育課程教科調査官

特別演奏　「音」で楽しむ！ご縁は関東メッセから

武井 欲生　さん　一般社団法人 日本古琴振興会代表理事、東京聴風琴社生風流®家元
章　玉寧　さん　日本古琴振興会 東京聴風琴社 生風流®門下 奥伝
小田切 貴玉 さん　日本古琴振興会 東京聴風琴社 生風流®門下 奥伝

実践研究　「生成 AI を活用した最新の音楽科授業の展開」

小梨 貴弘　さん　埼玉県戸田市立戸田東小学校 教諭

教材開発　「歌唱の授業を Innovation する」

内田 有一　さん　上野学園大学短期大学部 教授
中内 悠介　さん　東京学芸大学附属世田谷中学校 教諭

12　申し込み方法

(1) PC、スマートフォンによるインターネット経由でのお申し込み
https://forms.gle/FfgGaX8sButPQnVu9 のサイトか、右のQRコードから
2月17日（土）までにお申し込みください。

(2)昼食について
各自でご用意下さい。会場近辺に飲食店等があります。

13　その他
会場に駐車場はありません。車で参加される場合は、お近くの有料パーキングをご利用ください。

お問い合わせ
2024 ミュージックエデュケーションメッセ in KANTO 実行委員会 事務局
坂本 恵美 (茨城県土浦市立土浦第二小学校)
e-mail lbarakimesse@gmail.com

プログラムのご紹介

特別演奏　～「音」で楽しむ！ご縁はメッセから～

退職して5年。九州で開催されている阿蘇セミナーに長年参加。また関東メッセにも参加。2017年3月に大洗で開催されたメッセで、古琴を紹介された武井欲生先生と出会いました。古琴の奥深い音と先生のお人柄に惹かれ、北九州在住ですが、学んでみたいと一大決心をして現在に至っています。厳しい芸の道ですが、そんな私が昨年の8月に、シンガポールで開催された第4回古琴国際コンクールに挑戦しました。「音」をどのように表現するのか、教師としてどう子ども達に働きかけたらいいのか、という視点で、私がその時に感じたことをお話させていただきながら、古琴の魅力を感じていただきたいと思います。

生成 AI を活用した最新の音楽科授業の展開

AI は学校音楽教育にどのような進化をもたらすのか
～AI 作曲アプリ「CREEVO」を用いた検証授業からの提言～

ChatGPT に代表される生成系 AI の普及により，AI 技術に対する社会の関心が高まっています。今回紹介する AI 作曲アプリ「CREEVO」は、言葉を入力するだけで、自動で作曲し、歌声付きの音源や楽譜、PV を出力することができ、教育利用も十分考えられるものです。こうした AI 技術を私たち音楽に携わる教師はどのように捉え、活用の方向性を見定めていけばよいのか…6 年生音楽づくりの授業検証を通し、音楽科における AI 技術の教育利用について模索します。

歌唱の授業を Innovation する

GIGA スクール歌唱教材として、共通歌唱教材「日本の歌」、Acappella 教材「君と三度下の旋律」、合唱練習用アプリ「DX-n」を開発しました。これらは学習の自己調整、モデリング、経験の再構成という原理により、主体的に歌唱に取り組むことを通して子どもが個々の資質・能力を高めることをねらっています。当日は教材の紹介と授業実践における子どもたちの姿を報告し、歌唱における新しい学習指導の在り方を提案します。

2024 ミュージックエデュケーションメッセ in KANTO 実行委員会

委員長	門脇早聴子	（兵庫教育大学学校教育研究科 講師 前茨城大学教育学部学校教育教員養成課程 助教）
実行委員	山口 哲人	（茨城大学教育学部学校教育教員養成課程 教授）
顧　問	松崎 茂樹	（元桜川市 教育委員）
アドバイザー	田中 健次	（茨城大学 名誉教授）
事務局	茨城県に勤務する音楽科教員の有志メンバーで「いばみゅう」を結成し、 音楽科教育に関する勉強会を月に1回程度実施しています。 「いばみゅう」で、本研修会の運営を行っております。	